

エピソード展開について

(タイトル)



(キャンペーン名)



■ episode0 / プロローグ

寛永15年、島原の乱。終結の時を迎えようとする瞬間、島原・天草の未来を憂う天草四郎が天の声に導かれて、現在の島原にタイムスリップするまでを描きます。

<https://youtu.be/yiCwWfn7LXw>

(→3月1日公開)



■ episode1 / 街とグルメ (ロケ地・島原市)

出会った地元の女子高生に島原の武家屋敷を案内してもらおう四郎。流れる水の清さに感心したり、寒ざらしに舌鼓を打ちます。

<https://youtu.be/25vu05u1TqY>

(→3月1日公開)



■ episode2 / 温泉 (ロケ地・雲仙市)

雲仙を旅する二人。女子高生は温泉を満喫、その一方で、哀しみに満ちた表情の四郎。彼が向かった場所とは？

(→3月上旬公開予定)

エピソード展開について2



■ episode3 / 自然 (ロケ地・天草市 / 島原市 / 雲仙市)

有明海でイルカを見つけた四郎たち。そして平成新山や千々石海岸など島原半島の自然を旅するうちに二人の仲も縮まっていきます。

(→3月上旬公開予定)



■ episode4 / キリスト教関連遺産 (ロケ地・天草市)

天草の崎津集落を訪れた二人。地元のボランティアガイドの方から、禁教時代から信仰を守りぬいた末に、ここに教会を建てたキリシタンの歴史を教わります。

(→3月中旬公開予定)



■ episode5 / キリスト教関連遺産 & エピローグ (ロケ地・南島原市)

再び、島原半島に戻ってきた二人。姿を消した四郎を追う女子高生。そして、四郎は何を思ったのか。シリーズの最終章です。

(→3月中旬公開予定)

【BGMのご紹介】

■ episode 0 ~ 2で使用している楽曲

『この町で僕らが歌っているから』 by ベンコビッチ

■ episode 3 ~ 5で使用している楽曲

『祈り』 by ベンコビッチ

◎ ベンコビッチは長崎県内を中心に活動している地元ミュージシャンです。

『祈り』は禁教時代に弾圧を受けたキリシタンへの思いを歌い上げた曲です。